

第5回 景観再発見事業

村長賞は石川憲一さん



選ばれました。審査の講評として「昨年に比べ応募点数は減ったものの、レベルは高い。ただ、風景に人物をとり込むと作品が生き生きとくる。作品としては、阿賀野川や田園風景を大きくとらえたものがあっていいのではないかと述べられました。なお、村長賞以外の人賞者は次のとおりです。

- 梅沢 岩一 (新潟市)
- 村山 雅人 (新潟市)
- 横越村農協組合長賞
- 矢川 正樹 (新潟市)
- 富士フィルム賞
- 高野 栄子 (五泉市)
- 新潟フジカラー賞
- 本間 一人 (横越)
- 優秀賞
- 佐藤 守 (新潟市)
- 林 寛 (村松町)
- 市村 文雄 (横越)
- 斉藤 光一 (横越)
- 入選
- 伊藤 静雄 (新潟市)
- 内山 周栄 (木津)
- 林 寛 (村松町)
- 市村 文雄 (横越)
- 渡辺 章 (豊浦町)

第5回 横越村の景観再発見事業

発表展示会

- 期日 平成7年2月1日～2月28日
- 会場 横越村沢海 北方文化博物館屋根裏ギャラリー
- 時間 9:00～16:00

屋根裏ギャラリーの見学だけならば入館料はいりません

- 野瀬山信夫 (沢海)
- 田浦 新吾 (新潟市)
- 梅沢 岩一 (新潟市)
- 石川 憲一 (川根谷内)
- 佐藤 守 (新潟市)

文芸欄

(公募作品高ポイント)

俳句

- 句題 焚火・冬眠・白葉
- 第一位 背あぶりも手あぶりも有り焚火の輪 (二本木) 渋谷 実生
- 第二位 大焚火樽家総出の寺掃除 (横越) 市村横雲子
- 第三位 鏡りの声白葉の山動き出す (横越) 細山芳洲子
- 第四位 白菜漬一人の皿を洗い居り (二本木) 小林 竹生
- 第五位 哀えし焚火を一人二人去る (二本木) 小林千恵子
- 第六位 どこの嫁がどうのと焚火の輪 (横越) 谷井野武士
- 第七位 冬を眠る納屋の田植機稲刈機 (木津) 坪谷いわお
- 第八位 冬眠は吾には無縁堆肥積む (木津) 笠原 茶山
- 第九位 母と子で育てる焚火あたたかし (木津) 今井 夫子
- 第十位 待つ客が焚火続ける渡舟小屋 (沢海) 佐藤 豊吉

村内各地で賽の神

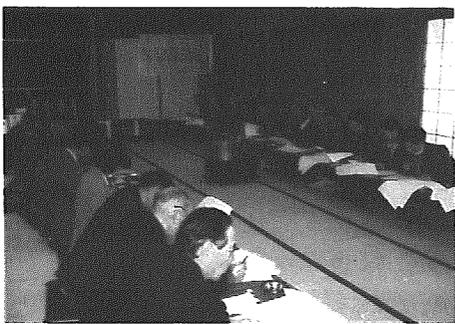


川根谷内地区の賽の神

川根谷内地区では、地域公民館の主催により農村公園で五十人ほどが参加して行われました。竹やわらで作られた大きな賽の神をご祈禱のあと午後三時半に点火、燃え上がる炎に、ときおり「パーン」、「パーン」と竹の弾ける音が響きわたるたびに、大きな歓声が沸きました。竹ざおに吊るしたスルメを火にかざしたりして、無病息災、学業成就などを願って伝統行事を親子で楽しんでいました。また、寒空のなか参加者は、役員が用意した豚汁を味わい冷えた体をあたためました。

平成七年 新春俳句大会

笠原茶山さんが第一位



詠では「初日」という課題にそれぞれ挑戦しました。午後からは参加者全員による審査が行われました。なお、結果は次のとおり。

- ・ 席題の部 (投句者は三十四名)
- (新年、書初、初詣)
- 第一位 笠原 茶山 (木津)
- 第二位 小林千恵子 (二本木)
- 第三位 小林 竹生 (二本木)
- ・ 席題 高ポイントの部
- 第一位 笠原 茶山 (木津)
- 人はみな天寿は知らず初詣
- 第二位 村木絳子 (二本木)
- 待望の孫の命名初観
- 第三位 石井 楽秋 (木津)
- 万歩計動き出す一歩年新た
- ・ 一句詠の部 (初日)
- 第一位 坪谷いわお (木津)

新居得て孫得て仰ぐ初日かな
 第二位 小林 竹生 (二本木)
 第三位 阿達 信峰 (二本木)
 ・ 年間総合成績結果
 第一位 小林千恵子 (二本木)
 第二位 谷井野武士 (横越)
 第三位 市村横雲子 (横越)
 第四位 小林 竹生 (二本木)
 第五位 細山芳洲子 (横越)

記録映画「葦沼」映写会

私たちの横越——亀田郷の昔の姿を存じてすか——
 草木の会では中央公民館の後援を得て、記録映画「葦沼」の映写会を行います。
 この映画は沼地から美田に変えた先人の努力を記録したものです。亀田郷の昔の姿を知っている方も知らない方も、横越村の昔について一緒に語り合いませんか。

陶芸教室会員募集

村では老人福祉センターで「いきがい対策」の一環として陶芸教室を開催していますが、次のとおり新規会員を募集しています。

- ▼ 申込期限 3月15日(水)
- ▼ 経費 会費及び実費負担
- ▼ 申込先 老人福祉センター (☎38514321)まで
- ▼ 注意点 性別、年齢等特に制限はありませんが、村内在住者に限ります。

▲ 横越陶友会 ▼ (代表 早川昭)

- ① 龍宮城にもつながる清き阿賀の水
- ② 塗りたての橋梁の影阿賀に映ゆ
- ③ ルール守れば横雲橋上に事故皆無
- ④ 大勢の出でて大祭花火阿賀の岸
- ⑤ 我が里を人を育てし阿賀野川
- ⑥ 寒九の水旦那様衆は阿賀の沖合
- ⑦ 横越とは阿賀野川を横に越す
- ⑧ 田に垂穂垂れて豊作阿賀の水 (作者 五十嵐要栄智さん)

阿賀野川 今昔いろはカルタ②

陶芸愛好家のみなさんが横越陶友会を結成して文化祭に作品出品や、研修視察などを行っています。

2月の中央公民館事業 (☎385-2043)

社会教育ガイド

<会場は中央公民館>

■ 女性教養セミナー

期日 2月18日(土)
 時間 午前9時30分～11時30分
 講師 高橋ハナ氏

■ 婦人大学

期日 2月23日(木)
 時間 午前10時～午後1時
 内容 閉講式

■ 英会話教室

期日 毎週火曜日
 時間 午後7時

社会体育ガイド

■ ジュニアバレーボール教室

期日 毎週水・土曜日
 会場 横越小学校体育館

■ ヨーガ教室

日時 昼の部 第1・第3木曜日
 午後1時30分
 夜の部 第2・第4火曜日
 午後7時30分

講師 伊藤千賀氏
 会場 中央公民館

■ フォークダンス教室

期日 毎週第2・第4金曜日
 時間 午後7時30分
 講師 遠藤柳子氏
 会場 中央公民館

かんぽ健康増進支援事業 総合体育館完成記念かんぽソフトバレーボール大会

▼ 期日 2月26日(日)
 ▼ 時間 午前8時30分受付
 ▼ 会場 総合体育館
 ▼ 申込期限 2月10日(金)
 ▼ 申込及び問い合わせ 教育委員会社会教育課(中央公民館内)